

岩手県 軽米町議会

かるまい



議会だより

No. 217

平成 31 年 4 月 24 日発行



主な内容



特集〔新年度予算〕

町長5期目を展望

2



3月定例会 一般質問に5人登壇

12



検証追跡 町単独で親元就農給付金創設

18



インタビュー「かるまい町に住んでみて」

20

11人の力
つに

関連19頁

特集 新年度予算



若者定着に
雇用創出を
つばさ
大清水 翼 さん
(上新町、20 代)

リハビリ関係への就職を目指して勉強しています。町には雇用の場をつくり、移住定住の支援を進めてほしいです。若者が帰ってきたいと思うような町づくりに期待しています。自分も将来的に町内で働けたらと思っているので、若者が働ける場所づくり、企業誘致をもっと進めてほしいです。



えごま栽培に期待
機械化の推進を
ひろし
杉浦 廣 さん
(上増子内、70 代)

えごまの栽培に注目しています。耕作放棄地の解消のためにも、ぜひとも機械化を進めてほしい。メガソーラーによる開発には期待する一方で、洪水被害などの不安もあります。対策は十分に行っていたいただきたいです。人生 100 年時代に、余生を豊かに安心して快適に暮らせる町づくりに期待しています。



子育て支援日本一
高齢者が安心して暮らせる町
太規模ファーム誘致で産業を振興



山本町政 5 期目へ

町民が望むこと

町民所得向上、移住・定住

中心商店街の賑わい創出

雇用創出



未来ビジョンを示し
イーハトーブ実現を
としみ
中谷 敏見 さん
(下新町、60 代)

商店街の活性化に関心を寄せています。交流駅建設やメガソーラー事業、火葬場建設、いちい荘など各施設ともにたいへんな努力があったと思います。だからこそ整備後の運営体制の充実が大事で、官民一体で進めることを期待します。しかしながら町の理想とする大きなビジョンがよく見えないのが残念。長生きして良かったと思える町「イーハトーブ」の実現を望みます。



一時預かりの設置で
子育て支援の充実を
さいこ
大清水 彩子 さん
(仲町、40 代)

町に嫁いできて、子育てを通じて感じたことは周りの方々がとても温かく見守ってくれること。「頑張ってるね」との一言で私自身も安心し、子どもに対しても穏やかに接することができ感謝しています。あれば便利だと思うのは、一時預かりサービスですね。家族が入院したとき八戸市内のサービスを利用できてとても助かりました。ぜひ軽米町にもつくってほしいです。

山本町政 5 期目の最初となる 3 月定例会（第 30 回定例会）が、2 月 28 日から 3 月 12 日までの 13 日間の会期で開かれました。農業委員任命の同意案、平成 31 年度当初予算などすべての議案を原案どおり可決しました。（P10 参照）

施政方針演述で山本賢一町長は「誰もが住みたい、住み続けたい、健康で心豊かに安心して暮らせる安全で快適な町の実現に邁進する」と表明。5 期目のスタートとなる 31 年度事業に町民は何を期待し課題は何か。町民の声を紹介します。

ここに注目！ 平成31年度一般会計予算

町のお金の使い道 町民の意見を聞く

平成 31 年度の一般会計当初予算 69 億 8,300 万円の使い道が決まりました
町民の皆さん一人ひとりが思い描くお金の使い道となっているのか
注目すべき3つの分野についてのご意見を伺いました
予算は町づくりの源となる大事な決定です
一緒に考えてみましょう

歳出編①

総額 69 億 8300 万円
(前年比 12・2%増)

※歳入歳出とも 1 万円未満は切り捨て
※グラフ中の「%」は構成比を表す



団員の消防技術向上を競い合う消防操法大会

防災対策

町消防団小型ポンプ積載車（8分団2部）	1 1 4 0 万円
防災士講習会受講への助成（2名分）【新】	4 万円
そのほか災害対策費（非常食備蓄など）	2 8 9 万円



ひさし
高橋 寿 さん
(上新町)

専門家とソフト面対策の充実を

町の地形や河川整備が未整備のところもあり、決して災害に強いとは言えない。町民を災害から守るためには、日ごろからの危機管理意識を共有し、ハード整備とともに有事の際に実行できる具体的なソフト対策が必要ではないでしょうか。専門家を主体に行政機関、町民も入った組織を立ち上げ、防災への議論をしていくべきだと思います。

特別養護老人ホーム いちい荘の整備支援



平成 31 年度

注目事業を ピックアップ

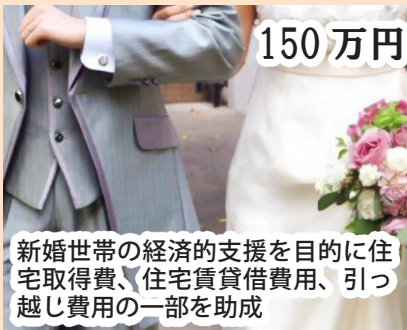
※重点事業・主要事業等から抜粋
※金額は 1 万円未満は切り捨て

火葬場整備事業



2020 年 4 月の供用開始に向けて町火葬場を改築

結婚新生活支援事業

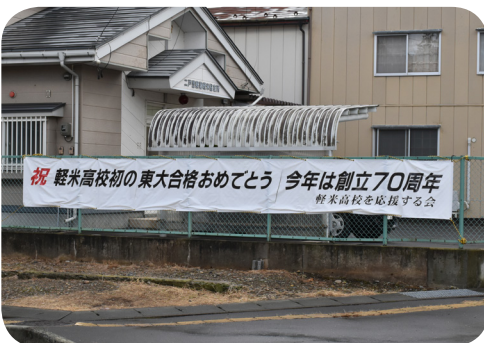
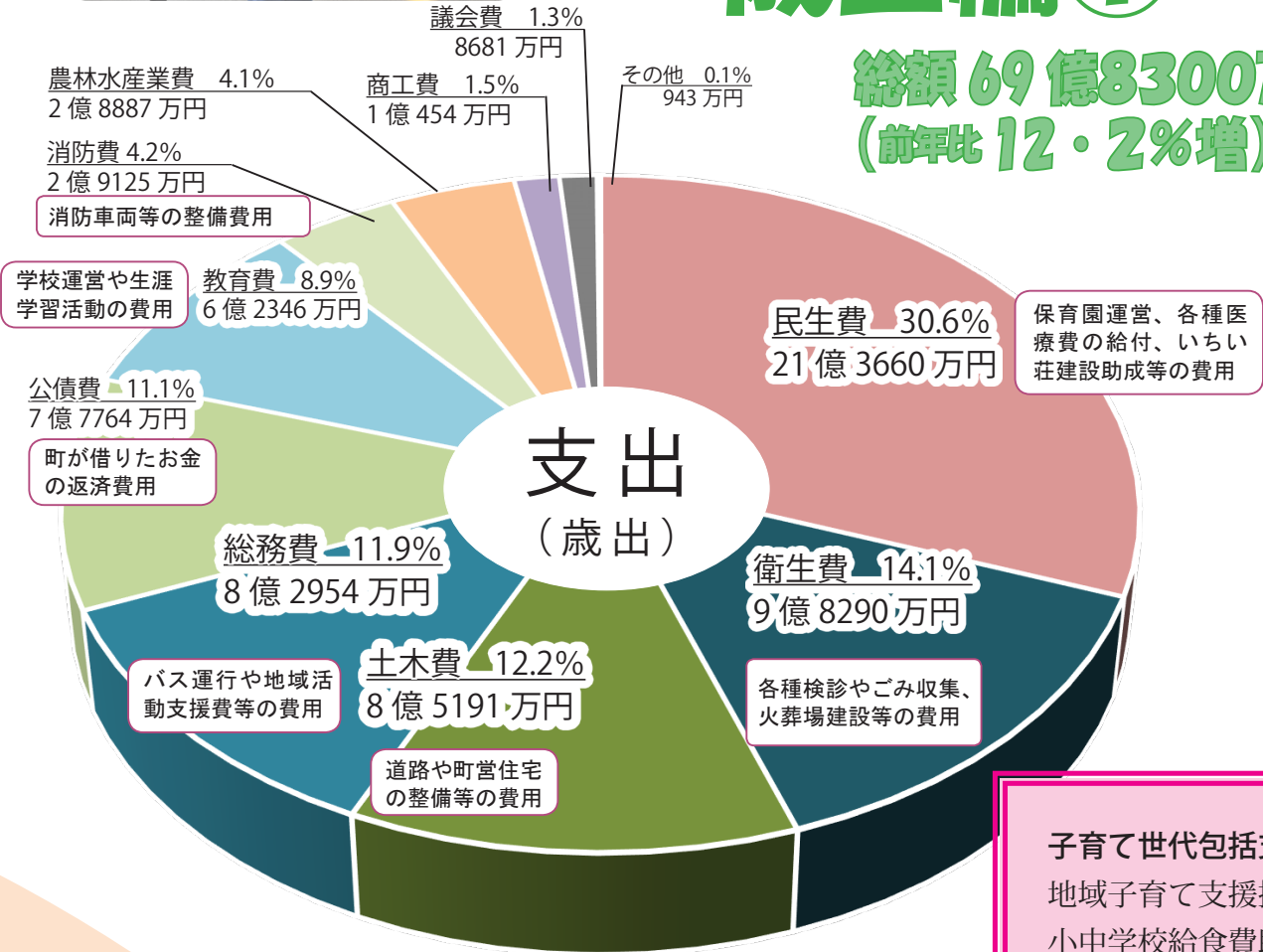


新婚世帯の経済的支援を目的に住宅取得費、住宅賃貸借費用、引っ越し費用の一部を助成

町営住宅の整備



新萩田 2 号団地（仮称）町営住宅を県北分場跡地に整備



軽米高校教育振興会支援事業は前年度比で約 395 万円増額に

子育て支援

子育て世代包括支援事業【新】	5 2 4 万円
地域子育て支援拠点事業（ピヨピヨ広場）	2 0 5 万円
小中学校給食費助成事業	9 2 9 万円
小中学校学力向上推進事業	1 3 5 1 万円
軽米高校教育振興会支援事業	1 0 4 4 万円

軽米高校支援への事業費が拡大

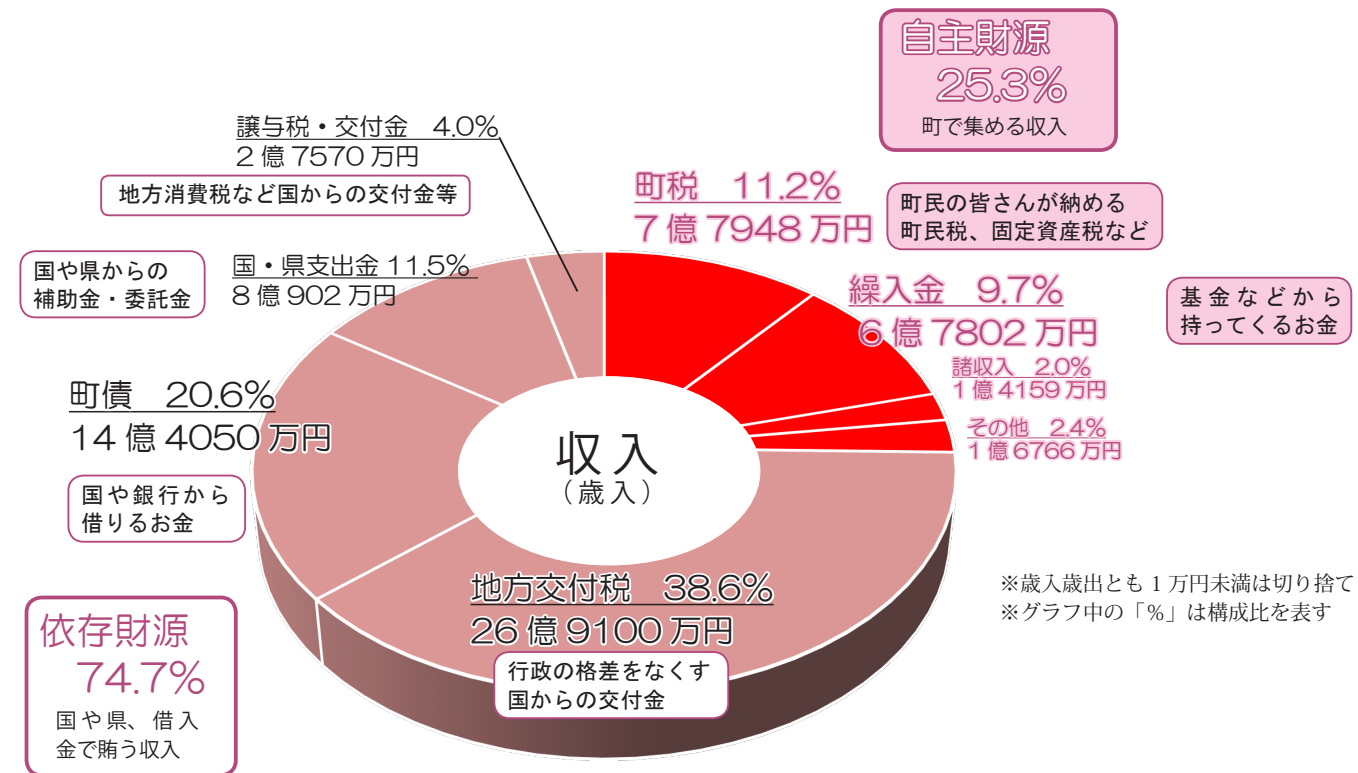
軽米高校教育振興会支援事業費補助金が、大幅に増額されました。30 年度には支援員の配置、八戸市から通学する生徒に通学タクシー補助金を支給。加えて 31 年度は路線バス外地区への通学支援、通学が困難な場合の下宿等助成金や親戚居住助成金も予算化されたようです。軽米高校の存続に向けた町の支援態勢が整いつつあります。同校同窓会東京支部では、軽米秋まつりへのツアーも計画。町でも活動 P R として広報紙等でも紹介してほしいですね。



ちが
千葉 千賀 さん
(上新町)

健康で心豊かに安心して暮らせる安全な町に

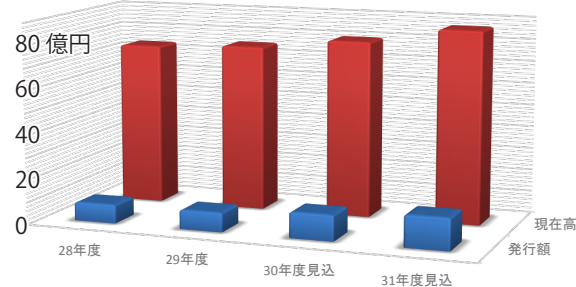
歳入編



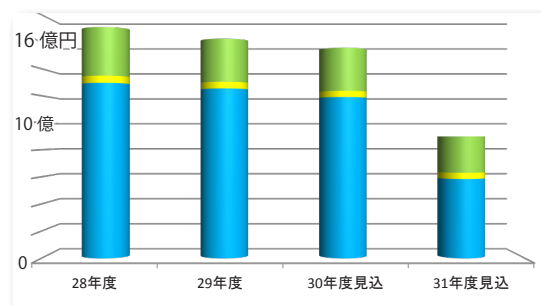
町債残高の推移【増加傾向】

年度別	平成28年度	29年度	30年度見込	31年度見込
現在高	73億5641万円	75億3337万円	79億8741万円	86億8781万円
年発行額	8億4640万円	8億5720万円	11億6720万円	14億4050万円

※金額は1万円未満は切り捨てています



主な基金残高の推移【減少傾向】



主要3基金内訳	28年度	29年度	30年度見込	31年度見込
財政調整基金	12億9503万円	12億5356万円	11億9000万円	5億8424万円
町債減債基金	5294万円	4955万円	4622万円	4616万円
ふるさとづくり振興基金	3億5927万円	3億1830万円	3億1830万円	2億6833万円
合計	17億725万円	16億2142万円	15億5452万円	8億9875万円

※金額は1万円未満は切り捨てています

歳入の内訳では地方交付税が最も多く、約26億9千万円で、収入全体の約4割を占めます。次いで、借入金に相当する町債は14億4千万円ほど。町債の残高は、横ばいですが徐々に増える傾向にあります。一方、貯金に相当する主要3基金の残高は約9億円で、前年度比6億5千万円減少。公共施設の整備事業が増え予算規模は大きくなっていますが、基金が減少、町債は増加。今後の町財政状況を、町民の皆さんとともに注意深く、見ていく必要があります。

ここに注目！ 平成31年度一般会計予算

町のお金の使い道 町民の意見を聞く

歳出編②



ちゅういち 安藤 忠一 さん
(上新町)

農業後継者の支援事業に期待

昨年、町議会と町認定農業者との意見交換会に出席したときに、国の農業後継者への給付金制度に対して問題提起させていただきました。さっそく町の実情に合わせた独自の親元就農給付金制度を作っていただけて感謝しています。今後も引き続き、就農者が増えるような制度に改良し充実したものにしていだくよう期待しています。



葉たばこ生産の後継者対策にも事業の活用が期待されます

産業振興

親元就農給付金事業【新】	462万円
農業次世代人材投資事業	975万円
小軽米地区ほ場整備事業【新】	275万円
畜産産地づくり強化対策事業	1365万円
新規求職者等地域雇用促進奨励金	1598万円
6次産業化推進事業	470万円



ふみ お 吉岡 文男 さん
(河北)

小軽米ほ場整備に待望の予算

小軽米地区ほ場整備に向けた予算が盛り込まれたと聞き大歓迎しています。しかしながら農業後継者やリーダーの育成、公平な水利の確保など慎重に検討しなければならないことがたくさんあります。まだスタートラインに立ったばかりで課題も多く、町にはご苦労をおかけすると思いますが、強力にご指導いただき早期に実現するよう期待しています。



ほ場整備に向けた調査費用が予算計上されました
(写真は小軽米地区の水田、右奥が小軽米小学校)

平成31年度 特別会計と公営企業会計の予算

☆国民健康保険特別会計	11億8700万円
☆下水道事業特別会計	1億6270万円
☆介護保険特別会計	6040万円
☆後期高齢者医療特別会計	9110万円
☆水道事業会計	
収益的収入	3億6947万円
支出	3億6931万円
資本的収入	8072万円
支出	2億5805万円

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てています

「次は 3月定例会」の概要

討論

3月12日の最終本会議での発言要旨を掲載

本会議場での討論は議案ごとに、先に反対者、次に賛成者の順番で行われます。

反対

古舘 機智男

対象
議案

田村 せつ

賛成

町民主体の町政ではない

自治体の役割は、住民福祉の増進と生活を守ることにある。しかし大規模畜産施設の誘致は既存農家への影響が懸念される。必要なのは中小農家を育てていくことでないか。交流駅は町民の夢が膨らみ、中心街の活性化をめざすべきものだが、場所選定や完成の遅れで大きく後退している。財政面からの保育園の民営化は、子育て支援に逆行するもの。こうした町民主体の町政から離れてしまっていることから反対する。



【議案第8号】平成31年度一般会計予算

町民要望にしっかりと対応



前年度比約7億6千万円の増額で、火葬場及び特別養護老人ホームの整備、町営住宅など町民要望にしっかりと応えている。農業分野の担い手確保、子育て支援などハード、ソフト両面での真摯な取り組みが反映された予算であり、評価し賛成する。

中村 正志

賛成

課題解決に向けた積極予算



町長選挙があったにも関わらず、町政課題に対応し、前年度比10%増の積極予算である。ハード事業整備を前に進め、住民といかに話し合いを重ねるかに期待する。重点的かつ効率的な予算編成と評価し、賛成する。

反対

古舘 機智男

対象
議案

中村 正志

賛成

一般会計からの繰入継続を望む

国民健康保険税の引下げを求める声が多い中、制度の都道府県化によって一律の保険税にされようとしている。町も本年度の一般会計からの法定外繰入を予算化していない。最終的には値上げにつながる。短期被保険者証の発行も町民いじめの施策であり反対する。

【議案第9号】平成31年度国民健康保険特別会計予算

保健医療福祉一体の活動評価

厳しい財政状況にあり、現状の医療費水準を維持しながら、医療費抑制に向けた特定健診、糖尿病重症化の予防対策など保健・医療・福祉が一体となったきめ細やかな予防活動は評価できる。事務効率化と経費軽減に向けたクラウド化も進められており賛成する。

賛否が分かれた議案等の

表決一覧（賛成：○、反対：×、欠席：欠）



議 員 名 議案名	中里	中村	田村	川原	上山	館坂	茶屋	大村	松浦	本田	細谷	古館	山本	(※)松浦	賛成	反対	結果
	宣博	正志	せつ	木芳蔵	勝志	久人	隆	税	満雄	秀一	地多門	機智男	幸男	求			
同意案② 農業委員の任命	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×		10	2	同意
議案⑧ 31 年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×		11	2	可決
議案⑨ 31 年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×		11	2	可決

(※) 議長は通常、採決には加わらない。

質疑

同意案第2号

農業委員会委員に10名を任命

農業委員会委員の任期満了に伴い、新たに農業委員10人の任命への同意について提案した。

【関連P9、10】

【事業費一円】

問 女性委員がいないのはなぜか。女性委員の枠を設けても良かったのではないか。

答 公募したが結果的に女性の応募がなく、無理にお願いするわけにもいかない。また国・県の指導により、女性委員の枠を何人と明文化して募集することはできないとされている。

問 町中心部に農業委員がいない。中心部には農地が多く、転用申請や今後の農地利用の意向調査など業務も多い。見直さないか。

答 農業委員の地区割りはないが、農地利用最適化推進委員と一緒に現地調査など行うことを考慮し、町内3地区（軽米・小軽米・晴山）のバランスもみながら選定している。

平成31年度一般会計予算

自殺予防への対策

問 本町の自殺者が多いことに対する具体的な取り組みは。

答 相談体制の充実が必要と考えている。悩み事を抱えたままにならないよう、相談体制を整え、相談できる窓口を広げ対応していきたい。

全国さるなし・こくわサミット

全国10市町村で構成し、過去2回は福島県玉川村で開催。さるなし・こくわを原材料にした特産品のPR、販売を行う。食フェスタ前日の10月19日に総会と交流会を開催。翌日に各市町村で物販・PRを行う。【事業費347万円】

問 現在のさるなし生産の状況は。以前のような商品製造に原料が不足する事態はないか。

答 平成30年度の実産量は4.8ト。例年4～5トで推移している。前年度までの在庫を約8トほど確保していると聞いている。



年間4トほど生産されるさるなし

平成30年度一般会計補正予算

洪水区域の防災マップ作成

県が雪谷川をはじめとする県内15～20河川の洪水浸水想定区域を、5か年計画で指定することに伴い作成するもの。確実な財源確保のため30年度予算とし、繰越明許費として実質、31年度に取り組む。【補正金額397万円】

問 数年前にも防災マップを作成しているが、今回作成するものはどこが違うのか。

答 前回のものは過去の浸水区域を図面化した。今回は、県が最大想定規模の降雨があった場合の浸水想定区域を調査し、作成する。なお当町では町中心部の雪谷川部分で作成される。

【関連P11】



平成28年10月の台風10号で増水した雪谷川（左は昭和橋）

防火防災への取り組み

問 平成11年の豪雨災害から20年を迎えるが、何かしらの事業を予定しているか。

答 豪雨災害20年としての取り組みは特に考えていないが、31年度は町全体での水防訓練を予定している。時期は10月下旬ごろを見込む。

生活支援コーディネーター

高齢者支援の体制づくりに生活支援体制整備事業嘱託職員（生活支援コーディネーター）の配置と、成年後見人養成事業を新たに予算化。

【事業費】市民後見人養成事業 227万円
生活支援コーディネーター 657万円

問 生活支援コーディネーターはどういう役割を担うのか。

答 困っている高齢者に対し、何に困っているのかを聞き、解決策を探り生活しやすい環境を作ることを目的に、30年度、「結っこ会」を立ち上げた。コーディネーターは全体のまとめ役としての役割を担う。

第29回臨時会

(平成31年2月8日開催)

一般職と特別職手当を増額改定

【議案①】 軽米町過疎自立促進計画に小中学校への空調設備導入事業を追加するもの。

【議案②③④】 県人事委員会勧告を鑑み、一般職職員と特別職の期末手当及び一般職職員給料表を増額改定するもの。

【議案⑤】 町営住宅建替団地造成工事の変更契約を締結するもの。

・変更後契約額7182万7560円

【議案⑥⑦】 平成30年度の一般会計と介護保険特別会計の補正予算について、原案のとおり可決しました。(議案②③④との関連。下表を参照)

〔すべて全員賛成で可決〕

平成30年度会計別歳入歳出予算(2月8日現在)

会計別	予算額	
	今回補正額	予算総額
一般会計⑥	1億3789万円	67億7834万円
特別会計	国民健康保険①	11億9731万円
	後期高齢者①	9170万円
	介護保険③	15万円
	下水道事業①	1億6860万円

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てています

※表中の○数字は補正措置の回数を表しています

第31回臨時会

(平成31年3月25日開催)

時間外勤務の上限規定

【議案①】 職員の時間外勤務について上限を定めるよう条例を改正しました。

〔全員賛成で可決〕

【議案②③④⑤】 平成30年度軽米町一般会計予算など特別会計を含む4会計の補正予算について、原案のとおり可決しました。(支出見込額の確定等により、実際の執行金額に合わせ補正するなどの内容です)

〔全員賛成で可決〕

※各会計ごとの補正金額及び総額は下記のとおり。

平成30年度会計別歳入歳出予算(3月25日現在)

会計別	予算額	
	今回補正額	予算総額
一般会計⑧	△2億8098万円	65億232万円
特別会計	国民健康保険②	11億9670万円
	後期高齢者②	△87万円
	介護保険④	△625万円
	下水道事業②	△1096万円

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てています

※表中の○数字は補正措置の回数を表しています

平成30年度一般会計予算の補正

総額67億8,331万円に

一般会計補正予算(第7号)の主な内容

【歳入】

・普通交付税 (地方交付税336万円)

・社会資本整備総合交付金 (国庫補助金198万円)

【歳出】

・防災マップ作成業務委託料 (消防費397万円)

会計別歳入歳出予算(3月12日現在)

会計別	予算額	
	今回補正額	予算総額
一般会計⑦	496万円	67億8331万円
特別会計	国民健康保険②	△60万円
	後期高齢者①	9170万円
	介護保険③	6921万円
	下水道事業①	1億6860万円

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てています

※表中の○数字は補正措置の回数を表しています

《3月定例会》

請願陳情・補正予算

皆さんからの請願・陳情の審査結果

【請願陳情第23号】

*件名:「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願書」

*要旨:最低賃金を早期に全国の最低800円、2020年までに1000円をめざし、併せて中小企業負担軽減策を講じるよう政府等に意見書を送付してほしい

*請願者:岩手県労働組合連合会

議長 金野耕治 ほか1団体

*紹介議員:古舘機智男、茶屋 隆、中里宜博

採択

意見書提出

内閣総理大臣、厚生労働大臣

全会一致

《3月定例会》案件と採決結果

番号等	案件内容	掲 載 ペ ー ジ	本会議の 採決結果	審査の 付託先	採決日
同意案①	固定資産評価審査委員の選任〔坂上 清氏＝山口、再任〕	－	同 意 (全員賛成)		2月28日 (招集日)
同意案②	農業委員会委員の任命 〔下谷地敦雄氏＝下谷地渡、畑山悦男氏＝屋敷、笹山結実男氏＝新井田、 山田一夫氏＝仲軽米、荻谷雅行氏＝荻敷山、福田光雄氏＝上野場、 安田正一郎氏＝上河南、細谷地司氏＝高柳、西舘徳松氏＝蛇口、 内澤初蔵氏＝向高家〕	P 8	同 意 (賛成多数)		
諮問①	人権擁護委員の推薦〔新井田宣久氏＝沢里、再任〕	－	適 任 (全員賛成)		
諮問②	人権擁護委員の推薦〔田頭トヨ子氏＝荒町、新任〕	－			
議案①	二戸地区広域行政事務組合規約の一部変更の協議に関し議決を求めること 〔クリーンセンター改修にかかる市町村負担割合の設定と、消防本部の経費の 負担割合について見直す内容〕	－	可 決 (全員賛成)	平成31年度軽米町 一般会計予算等審査特別委員会	3月12日 (最終本会議)
議案②	特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正 〔農業委員等の活動実績に応じた能率給を加算できるようにする内容〕	－			
議案③	軽米町森林環境整備基金条例 〔森林環境譲与税の創設に伴い、同基金を新たに設ける内容〕	－			
議案④	軽米町道路占用料徴収条例の一部改正 〔町道等の敷地内に電柱等を建てた際の使用料について見直す内容〕	－			
議案⑤	軽米町水道の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理 者の資格基準に関する条例の一部改正〔水道法施行令等の改正に伴う内容〕	－			
議案⑥	平成30年度一般会計補正予算(第7号) 〔496万7千円増額し、総額67億8331万3千円に〕	P 11			
議案⑦	平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 〔60万6千円減額し、総額11億9670万9千円に〕	P 11			
議案⑧	平成31年度軽米町一般会計予算〔歳入歳出総額69億8300万円〕	P 4 ～7	可 決 (賛成多数)		
議案⑨	平成31年度軽米町国民健康保険特別会計予算 〔歳入歳出総額11億8700万円〕	P 6			
議案⑩	平成31年度軽米町下水道事業特別会計予算〔歳入歳出総額1億6270万円〕	P 6	可 決 (全員賛成)		
議案⑪	平成31年度軽米町介護保険特別会計予算〔歳入歳出総額6040万円〕	P 6			
議案⑫	平成31年度軽米町後期高齢者医療特別会計予算〔歳入歳出総額9110万円〕	P 6			
議案⑬	平成31年度軽米町水道事業会計予算 〔収益的収入3億6947万9千円、同支出3億6931万4千円〕 〔資本的収入 8072万1千円、同支出2億5805万8千円〕	P 6			
議案⑭	財産の譲渡に関し議決を求めること〔いちい荘建設用地(6,595.07㎡) を事業主体の軽米町社会福祉協議会に無償譲渡する内容〕	－			
請願陳情 ⑳	最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願 〔最低賃金の引き上げと、中小企業への負担軽減を求める内容〕	P 11	採 択 (全員賛成)	民生常任 委員会	
議案⑮	損害賠償の額の決定及び和解に関し議決を求めることについて 〔町道の凍上により自家用車タイヤの損傷への賠償額 9,500円〕	－	可 決 (全員賛成)		
発議案①	最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書〔請願陳情㉓関連〕	P 11			
	委員会の閉会中の所管事務調査 〔次の定例会までの間、委員会の調査活動を認めるもの〕	－			
	平成31年度の議員派遣〔31年度の議員研修等の予定を定めるもの〕	－			



町長5期目の公約

問 人口減対策に雇用と住宅を

町長 園芸・畜産施設の誘致を進めている



若い世代の人たちが安心して暮らせる住宅環境の整備が定住や人口増に結びつくのではないのでしょうか

問 人口減少対策には、働く場所と安い住宅が必要と考えるが、どのように取り組むのか。

【町長】雇用創出は、大規模養鶏及び養豚施設と、トマトなどの大規模園芸施設の誘致の実現に向け交渉を進めている。住宅整備は重要な課題と認識している。近隣市町村の若

問 いちい荘、火葬場、交流駅整備

者世代も移り住めるような住宅整備を、総合的に検討したい。

問 新郷村の若者向け入居支援制度（※）のような思い切った施策が必要では。

【町長】同村長からも話は伺っている。予算を含め検討しながら進めていきたい。

町長

新商品開発の補助制度を創設

問 ブランド商品の振興を

（※）青森県新郷村の住宅支援制度
世帯主が45歳未満で、新たに移住する夫婦又は家族は家賃月額3万5千円。18歳未満の子がいる場合1人あたり5千円を減額。入居準備金20万円を支給。20年経過で土地・建物を無償で譲渡。

問 かるまいブランド認証商品の振興とPR活動が必要と考えるが、今後どう展開していくのか。町民が知り、食べてみることも必要でないか。

【町長】町ブランド認証商品は、町商工会や（株）軽米町産業開発と連携してPR活動を進めている。ご指摘の町内PRも重要であり、今後も食フェスタなどで更なる周知を図っていききたい。本年度、町商品開発促進補助金を創設した。より魅力的な商品づくりとブランド化を図りたい。

第30回定例会 5人が登壇

一般質問

一般質問とは
・定例会に限り、町政全般に関して質問できます
・質問項目はあらかじめ事前の通告が必要です
・質問者の順番は通告した順番で行われます
・同一項目についての再質問は2回までできます
・時間の制限はありません

質問議員	質問事項	関連写真
 茶屋 隆 (13ページ)	山本町長5期目の公約 1 人口減少対策 2 施設整備 3 農林業振興	
 中村 正志 (14ページ)	中学校の運動部活動のあり方 町独自の部活動指導員で魅力づくりを 姉妹町音更町との交流事業を支援し交流拡充を 自主的な交流事業にも支援しないか	
 田村 せつ (15ページ)	町民バスの運行 1日100円券の発行とイベント時運行を	
 大村 徹 (16ページ)	地域おこし協力隊の受け入れ状況は 町の振興発展に引き続き募集を	
 山本 幸男 (17ページ)	共同浴場「湯っこ」の建設を かるまい交流駅（仮称）とともに計画を 再生可能エネルギーの取り組み 大雨等の防災対策を今一度検証しないか	

※掲載されている質問要旨や回答内容は要約していますのでご了承ください。
※質問・回答の全文は会議録形式で、町議会ホームページにてご覧いただけます。



軽米町議会HP
QRコード

今回は、議員選挙後の第1回臨時会

5月8日開会予定です

議会の傍聴にお越しください



町民バスの運行

問 一日 100 円券の検討を

町長 他の路線もあり 1 回 100 円を継続



通院や普段の買い物のほか市日に利用する方も多い町民バス（写真）より利便にして利用者増につなげたいものです

【問】1 乗車 100 円の町民バスは自動車運転免許を持たない方々は、通院や買い物などで非常に助かっている。更に利便性を高め利用者を増やすために、100 円で乗り放題の一日券を発行してはどうか。

【町長】ご提案の一日定額券は、利用者にとっては非常に良い制度だと思われる。しかしながら、3 事業者で運行する町内の路線バスでは乗車一回ごとに運賃を負担いただいていることから、公平性を考え今後も町民バスも 1 回あたり 100 円をお願いしたい。

問

秋まつりもバス運行を

町長

車両数、交通規制から困難

【問】秋まつりの際に町民バスを運行できないか。

【町長】町民バスは 3 台あり曜日ごとに地域を決めて運行している。そのため一日に全地域を運行することは困難であり、新たな費用も生じてくる。交通

【問】バス停の時刻表が見にくいとの声を聞く。見やすいよう工夫できないか。

【町長】状況を認識し、早急に対応したい。



バス停に貼られた時刻表も大きく分かりやすい表示が望めます

中学校運動部活動の在り方

問 環境充実に町独自指針を

教育長

留意すべき点もあり、学校と協議したい



【問】中学校の部活動方針を伺う。

【教育長】町教委では 30 年 12 月に指針を策定し、町ホームページで公開している。国・県方針等にとり、適切な休養日等を設定している。

【問】新設された部活動指導員の活動内容は。

【教育長】31 年 1 月から野球部に 1 名を配置している。実技指導、安全対策等の指導、用具等の点検管理、生徒指導のほか部顧問も務めることができる。

【問】中学校の部活動の影響は大きい。地域スポーツ活動の指針が必要と考える。検討をしているか。

【教育長】町民誰もが



「軽米町立中学校の部活動の在り方に関する指針」（軽米町教委 HP）QR コード



昭和 60 年の姉妹町締結以来、継続されている小学生の相互交流を更に発展させていきたいものです（写真は平成 30 年度の研修団）

【問】音更町との今後一層の交流拡大に向けて、周年事業に限らず町民主体の交流はどうか。

【町長】両町のパークゴルフ交流では、八戸港までのバス送迎を支援している。経費面の負担は困難であり、送迎や人的面で支援していきたい。

【問】小学生相互交流は姉妹町締結以来、継続している。30 代、40 代の交流事業に発展させないか。

【町長】現時点で、両町間での具体的な協議は無い。今後の参考としたい。

【問】中学生への指導環境充実に、町独自の指針を策定し、子育て支援の目玉にしないか。部活動指導員を町独自で設置するなど提案する。

【教育長】学校教育の一環であることから適

問

姉妹交流の支援拡大を

町長

経費面での支援は難しい

【問】音更町との今後一層の交流拡大に向けて、周年事業に限らず町民主体の交流はどうか。

【町長】両町のパークゴルフ交流では、八戸港までのバス送迎を支援している。経費面の負担は困難であり、送迎や人的面で支援していきたい。

切な活動計画と安全配慮、生徒の志向・個性など留意すべき点もあり学校とも協議してい

きたい。部活動指導員は複数人配置も可能であり今後検討したい。



共同浴場の建設

問 「湯っこ」交流駅に整備を

町長 福祉ゾーン整備に併せ検討したい

【町長】議員が想定する「湯っこ」は、近隣町村でいのは軽米町だけである。町ではどう捉えているのか。

【町長】議員が想定する「湯っこ」は、近隣町村でいのは軽米町だけである。町ではどう捉えているのか。

【町長】議員が想定する「湯っこ」は、近隣町村でいのは軽米町だけである。町ではどう捉えているのか。

【町長】議員が想定する「湯っこ」は、近隣町村でいのは軽米町だけである。町ではどう捉えているのか。

【町長】議員が想定する「湯っこ」は、近隣町村でいのは軽米町だけである。町ではどう捉えているのか。

【町長】議員が想定する「湯っこ」は、近隣町村でいのは軽米町だけである。町ではどう捉えているのか。



子どもから高齢者まで誰でも楽しめる入浴施設の整備を望みます
（写真はイメージです）

【町長】議員が想定する「湯っこ」は、近隣町村でいのは軽米町だけである。町ではどう捉えているのか。

太陽光施設

問 大雨対策の再検証を

町長 対策は十分、常に注意配る

【町長】議員が想定する「湯っこ」は、近隣町村でいのは軽米町だけである。町ではどう捉えているのか。

地域おこし協力隊

問 町振興に隊員募集の継続を

町長 ニーズを捉え、隊員確保に努めたい



観光情報の発信など交流人口の拡大が期待される地域おこし協力隊の早期の採用を望みます



◀「地域おこし協力隊に関する内容」
（総務省HP）QRコード

【町長】議員が想定する「湯っこ」は、近隣町村でいのは軽米町だけである。町ではどう捉えているのか。

【町長】議員が想定する「湯っこ」は、近隣町村でいのは軽米町だけである。町ではどう捉えているのか。

問 商工観光振興へ登用を

町長 31年度には導入を実現したい

【町長】議員が想定する「湯っこ」は、近隣町村でいのは軽米町だけである。町ではどう捉えているのか。

かるまい議会だより

No. 217 号
の表紙

第16回全国スポーツ少年団バレーボール大会（3月28日、大分県）への出場を果たした軽米バレーボールスポーツ少年団（軽米VBS）。毎週月・水・金曜日に町民体育館など練習を重ねています。令和元年のことも、全国大会出場を目指します。



〔後列左〕 浦部志歩、荒澤和奏、竹花瑠香、内澤瑠々
〔中列左〕 板橋芽泉、菅原悠奈、澤橋優璃
〔前列左〕 竹花杏、鶴飼綾、澤橋瑠華、明堂莉己（敬称略）

議会の はてな？
しくみを教えて！ 18

はつぎかい
初議会

第1回臨時会（初議会）は 5月8日開会予定

臨時議長と仮議長
初議会の時点では通常、議事進行役の議長が不在のため、議長が決まるまで最年長議員が臨時に議長職務を行います（臨時議長と言います）。また議場内の議席（議員の座る席）は、議長が指定するため、議長が選出されるまでは仮議席として臨時議長が指定。正副議長が決定したら正式な議席（番号）を指定します。

選挙後の初議会
一般選挙後に初めて開かれる議会を初議会と呼びます。新議員が決定し任期が始まってからなるべく早く（10日前後）に臨時会を招集します。初議会では①議長選挙、②副議長選挙、③議席の指定、④会期の決定、⑤会議録署名議員の指名、⑥常任委員及び議会運営委員の選任、⑦議会選出広域議会議員等の選挙及び選任、などが行われます。

町議会の動き

（平成31年1月～3月の主要な行事）

月	日	曜	行 事 名
1月	3	木	軽米町消防団出初め式
	6	日	新春まちづくり交賀会
	11	金	議会報編集委員会
	17	木	議会報編集委員会
	23	水	かるまい議会だより第216号発行
2月	31	木	岩手県町村議会議長会定例理事会（盛岡市）
	3	日	軽米町民生涯学習フェスティバル
	6	水	議会運営委員会
	7	木	二戸地区広域行政事務組合議会定例会（二戸市）
	8	金	第29回臨時会、議員全員協議会
	13	水	北部地区町村議会議長会正副議長・事務局長合同会議並びに県北地区選出県議会議員との懇談会（盛岡市）
	14	木	軽米町表彰式典
	15	金	産業建設常任委員会 在八軽米郷和会新年会（八戸市）
	19	火	岩手県町村議会議長会第70回定期総会（盛岡市）
	20	水	北部地区町村議会議長会情報交換会（盛岡市） 岩手県後期高齢者医療広域連合議会定例会（盛岡市）
3月	20	水	北部地区町村議会議長会議長連絡会・事務局長会（盛岡市）

議長交際費

1月3件 12,980円
2月2件 10,000円
3月5件 22,000円

議長交際費は議長等が町議会を代表して総会等の行事へ参加する際の経費です。詳しくは町ホームページをご覧ください。



▲町議会HP
QRコード

月	日	曜	行 事 名
2月	21	木	議会運営委員会
	27	水	議員全員協議会
	28	木	第30回定例会・本会議（会期：～3月12日）
3月	4	月	定例会・一般質問（4人）、議会運営委員会
	5	火	定例会・一般質問（1人）、総務教育民生常任委員会
	6	水	平成31年度軽米町一般会計予算等審査特別委員会（～11日）
	7	木	議会報編集委員会
	11	月	議会運営委員会
	12	火	第30回定例会・最終本会議 議会報編集委員会、軽和会との懇親会
	22	金	議会運営委員会
	25	月	第31回臨時会、町政調査会全体会 小・中学校転退任職員離任式、三者合同送別会
	26	火	議会報編集委員会、町政調査会

検証

あの「検討します」は…
どうなった？ 10

議員の質問に対して「検討する」などと回答したものが、その後どのように対応し、どうなっているのかを追跡し、検証するコーナーです。



平成30年3月定例会

一般質問 から
Pick up!



農業経営の担い手対策

町独自の支援制度が必要でないか



農業経営者から課題や要望等を聞き検討したい

その後は…

平成31年度からの軽米町親元就農給付金事業を創設
対象は、国補助制度に該当しない方々が該当に

対象者は

- ・農業経営の開始時に55歳未満
- ・町内に住所を有する
- ・親元就農計画の申請の前々年度に農業経営開始
- ・3親等以内の親族の経営を継承すること

交付内容は

- ・1経営体年間42万円
- ・期間は最長2年間

交付要件は

- ・親元就農計画を策定
- ・農地を所有又は利用の権利を有する
- ・年間150日以上、1200時間農業に従事
- ・生産物、生産資材を自分名義で取引する
- ・農産物の売上や経費等を自分名義の通帳・帳簿で管理
- ・農業用機械、施設を自分名義で保有又は借用
- ・農業経営の主宰権（経営判断や責任等）を有する
- ・自身と親に町税の滞納がない
- ・農業次世代人材投資資金の交付を受けていない

〔解説〕

国の農業後継者支援策（農業次世代人材投資資金）は、認定新規就農者の資格取得が要件であること、対象となる年齢が45歳未満であること、親世代とは異なる作物を栽培することなどの基準がある。親と同一作物と一緒に生産しようとする新規就農者（担い手）への助成制度について、町議会と町認定農業者振興会との懇談会でも町単独の支援制度を求める声が多く出され、その後の町議会でも一般質問等で取り上げられていた。平成31年度はふるさと納税を、32年度からは町自然のめぐみ基金を財源にした町独自の支援制度がスタートする。



受賞報告

【全国町村議会議長会表彰（H31.2.6付）】

松浦 求（議長 7年）
大村 税（議員 15年）
茶屋 隆（議員 15年）
館坂久人（議員 15年）



かるまい町に住んでみて

町民インタビュー Vol. ⑬



こばやし ちこと
小林 千琴 さん

矢巾町出身 41 歳 (上新町)
夫・長女・長男・義父・義母の 6 人家族

せせら
長男・千星良 さん

ちえり
長女・千衣良 さん

よしのり
夫・良 式 さん

交通の利便性は◎

☞ 軽米町で暮らすきっかけは？
結婚して軽米町に来ました。旦那からは、田舎だからと言われ続けていたのですが、来てみて感じたのは高速道路のインターも近くて、交通の便が良いなあと感じました。

地域に密着した町

☞ 町に住む前と後の印象はどう変わりましたか？
町へのイメージは特には持っていなかったんですが、実際に住んでみて感じたのは「地域に密着している」ところですね。町内会の行事やイベントも盛りだくさんですし、町議会議員の方々もとても身近で何か

募集しています

このコーナーの出演者を募集しています。主に町外から軽米町に来られた方で、町への提言、思いなどをお寄せください。自薦・他薦は問いません。
議会事務局又はお近くの町議会議員までお問い合わせください。

と相談もしやすいなって感じています。その中の一つでも二つでもできることを成し遂げていただいて、町の活性化につながるよう期待しています。

公園はぜひ整備を

☞ 町がもつと住み良くなるためには何が必要だと思いますか？
教育環境や病院など医療機関は他に比べても充実していると思います。子育て環境の面では、公園がないのが残念です。ぜひとも公園を作ってほしいですね。

働く場所づくりを

☞ 町づくりへの思いを一言？
それと働けるところ。人口減少は気になるところなので、企業誘致でも何でもとりあえず働く場があれば人口流出も防げると思うし、町に戻ってくる方もあるんじゃないでしょうか。期待しています。

